

業績／主要な経営指標等の推移

Kirayaka Bank

経済環境

平成26年3月期におけるわが国経済は、前半は、輸出環境が改善され、「アベノミクス」による経済対策や金融政策の効果を背景に消費者マインドの改善にも支えられ、持ち直しの動きが見られるようになりました。後半では、各種政策の効果が発現する

なかで、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながり、消費税増税前の駆け込み需要も重なり、緩やかではありますが回復基調となりました。3月の日経平均株価は1万4千円台を維持し、昨年3月末の終値を20%上回る結果となりました。

きらやか銀行

■業績（連結）

このような環境のもと、当行は「もっともっとお客様に喜ばれる銀行」を目指し、「本業支援」、「最適提案」の徹底を組織的に取組んできました結果、以下のとおりの業績となりました。

損益状況につきましては、連結経常収益は、貸出金利回りの低下により貸出金利が減少した結果、前年同期比10億39百万円減少の255億36百万円となりました。

一方、連結経常費用は、与信関係費用が減少した為、前年同期比34億57百万円減少の218億92百万円となりました。

その結果、連結経常利益は、前年同期比24億17百万円増加の36億44百万円となりました。また、連結当期純利益は、前年同期比12億32百万円増加の22億94百万円となりました。

■主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

決算年月	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連結経常収益	27,334	26,428	25,881	26,576	25,536
連結経常利益	1,997	2,112	1,770	1,226	3,644
連結当期純利益	2,298	1,314	1,579	1,062	2,294
連結包括利益	—	△ 253	2,350	3,748	1,642
連結純資産額	51,686	50,750	52,375	65,297	64,683
連結総資産額	1,176,498	1,211,466	1,270,494	1,335,112	1,370,631
1株当たり純資産額	241.80 円	234.66 円	246.93 円	262.04 円	256.29 円
1株当たり当期純利益金額	16.29 円	7.46 円	9.68 円	5.66 円	15.20 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	9.06 円	3.25 円	4.14 円	3.35 円	8.44 円
連結自己資本比率(国内基準)	10.37 %	9.35 %	9.13 %	10.53 %	10.32 %

(注) 1. 当行及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 2. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」(以下、「1株当たり情報」という。)の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。
 3. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。

主要な経営指標等の推移

Kirayaka Bank

業績（単体）

損益状況につきましては、経常収益は、貸出金利回りの低下により貸出金利が減少した結果、前年同期比11億1百万円減少の248億74百万円となりました。

一方、経常費用は、与信関係費用が減少した為、前年同期比

34億1百万円減少の214億31百万円となりました。

その結果、経常利益は、前年同期比22億99百万円増加の34億42百万円となりました。また、当期純利益は、前年同期比11億66百万円増加の22億39百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（単体）

（単位：百万円）

決算年月	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	
経常収益	26,407	25,643	25,278	25,975	24,874	
経常利益	1,789	1,964	1,636	1,143	3,442	
当期純利益	2,198	1,170	1,536	1,073	2,239	
資本金	17,700	17,700	17,700	22,700	22,700	
発行済株式総数	普通株式	129,714 千株	129,714 千株	129,714 千株	129,697 千株	129,697 千株
	第Ⅲ種優先株式	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株	— 千株	— 千株
	第Ⅳ種優先株式	— 千株	— 千株	— 千株	100,000 千株	100,000 千株
	第Ⅴ種優先株式	— 千株	— 千株	— 千株	50,000 千株	50,000 千株
純資産額	51,688	50,604	52,087	63,992	64,712 千株	
総資産額	1,175,153	1,210,524	1,269,586	1,336,250	1,372,519	
預金残高	1,088,115	1,125,261	1,166,270	1,217,377	1,231,693	
貸出金残高	877,241	891,950	926,593	931,867	943,847	
有価証券残高	232,267	253,566	282,652	327,794	351,913	
1株当たり純資産額	242.88 円	234.62 円	246.15 円	261.41 円	266.40 円	
1株当たり配当額	普通株式	2.00 円	3.00 円	3.00 円	10.70 円	5.25 円
	第Ⅲ種優先株式	1.84 円	3.46 円	3.24 円	1.61 円	— 円
	第Ⅳ種優先株式	— 円	— 円	— 円	0.83 円	3.02 円
	第Ⅴ種優先株式	— 円	— 円	— 円	0.11 円	0.40 円
(内1株当たり中間配当額)	普通株式	(1.00) 円	(1.50) 円	(1.50) 円	(1.50) 円	(2.50) 円
	第Ⅲ種優先株式	(—) 円	(1.73) 円	(1.62) 円	(1.61) 円	(—) 円
	第Ⅳ種優先株式	(—) 円	(—) 円	(—) 円	(—) 円	(1.51) 円
	第Ⅴ種優先株式	(—) 円	(—) 円	(—) 円	(—) 円	(0.20) 円
1株当たり当期純利益金額	15.52 円	6.35 円	9.34 円	5.75 円	14.78 円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	8.67 円	2.90 円	4.02 円	3.38 円	8.27 円	
配当性向	12.88 %	47.24 %	32.11 %	186.08 %	35.52 %	
従業員数	918 人	924 人	932 人	935 人	952 人	
単体自己資本比率(国内基準)	10.35 %	9.31 %	9.10 %	10.34 %	10.28 %	

(注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 2. 平成26年3月期中間配当についての取締役会決議は平成25年11月12日に行いました。
 3. 平成25年3月期の1株当たり配当額のうち8円は株式会社じもとホールディングスの経営方針に従い、平成24年12月25日を基準日として配当したものであります。
 4. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。
 5. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。